

<症例 4>

○施設属性	診療所（歯科）
・その他施設基準	歯科治療総合医療管理料
・ユニット台数	4台
○患者属性	70代・女性
・主たる歯科疾患名	歯周疾患（歯肉炎・歯周炎）
・歯科以外の疾患	あり
○何をしているとき	投薬（歯科麻酔を除く）時
○患者がどうなった	気分が悪くなった 呼吸困難（過呼吸を含む）になった
○具体的な対応内容	医療機器を使用した対応（酸素ボンベ・マスク、血圧計） 連携施設へ搬送
○緊急時対応後の患者の状態	回復

<症例 5>

○施設属性	診療所（歯科、小児歯科）
・その他施設基準	歯科治療総合医療管理料
・ユニット台数	5台
○患者属性	90代・男性
・主たる歯科疾患名	歯の欠損
・歯科以外の疾患	なし
○何をしているとき	その他（待合室で待っているとき）
○患者がどうなった	意識を失った 心肺停止となった
○具体的な対応内容	医療機器を使用した対応（AED、酸素ボンベ・マスク） 連携施設へ搬送 その他（救急蘇生術の実施）
○緊急時対応後の患者の状態	入院（のち回復）

⑦ 歯科外来診療環境体制加算に関する意見等について（自由記述形式）

1) 安全・安心な歯科外来診療を提供する上で必要だと思うものや課題

- ・ 本来、歯科医療機関が歯科外来診療環境体制加算にある医療機器や設備を備えるのは当たり前のこと。
- ・ 並列する3、4台のユニットを飛び回る診療をしないと収益が確保できないため、感染症対策をするコスト・時間を確保することが難しい。
- ・ 感染症有病患者の使用するユニットや器具は、通常の滅菌消毒と異なり手間がかかる。当然、ディスポーザブルの器具も増えるため、感染症患者対象の加算があってもよいのではないか。
- ・ 診療グローブの着用とグローブのディスポーザブルの義務化。
- ・ 歯科医療の安全を確保するためのコストを理解し、歯科外来診療環境体制加算の評価の引き上げを行って欲しい。
- ・ 歯科外来診療環境体制加算の整備だけではなく、実際の緊急時に十分な対応が行えるよう歯科医師とスタッフの意識を同じレベルで保つ必要がある。
- ・ 緊急時の対応等には、医療機器や設備の整備だけでなく、歯科医師の技術や知識が必要であるが、研修を受ける場が少ない。研修をさらに充実すべき。
- ・ 安心・安全な歯科医療を行うためには、経験的に内科や外科との連携は必要である。

/等

2) 歯科外来診療環境体制加算に関する意見や課題等について

- ・ 歯科外来診療環境体制加算の評価が低い。
- ・ 現在の診療報酬上の点数では、機器や設備の維持を行う上でぎりぎりの点数であるが、点数のことよりも、高齢者の患者や合併症を有する患者が増加している中、このシステムは歯科医療の現場に必要であり、歯科治療に役立っている。
- ・ 歯科外来診療環境体制加算によって職員の安全な歯科医療に対する意識が高まり、安心感をもって歯科治療を行うことは、患者の利益にもなるのではないか。
- ・ 歯科外来診療環境体制加算の導入により、必要な医療機器を整備したが、歯科医療機関側も患者側も満足し、安全な歯科医療に対する知識が高まった。
- ・ 歯科外来診療環境体制加算の診療報酬上の評価が継続されることを望む。

/等

(3) 患者調査の結果概要

【調査対象等】

○患者調査

調査対象：「施設調査」の対象施設に調査日に来院した初診患者で、歯科外来診療環境体制加算を算定した患者。ただし、1施設につき最大4名の患者を対象とした。

回答数：1,570人

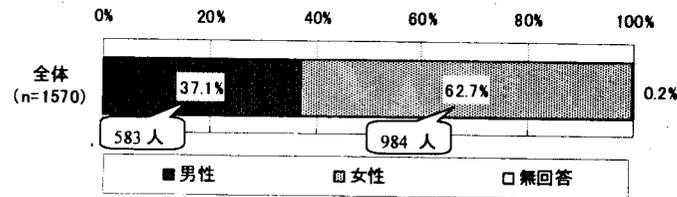
回答者：患者本人または家族

調査方法：調査対象施設を通じて配布。回収は各患者から調査事務局宛の返信用封筒にて直接回収。

① 回答者の属性

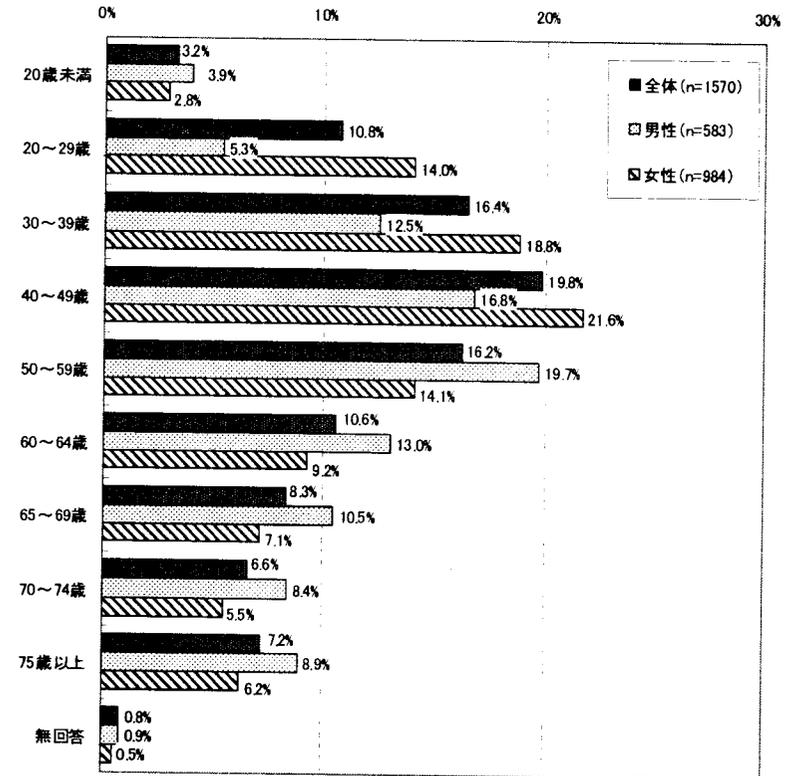
1) 性別

図表 73 性別



2) 年齢

図表 74 男女別 年齢分布



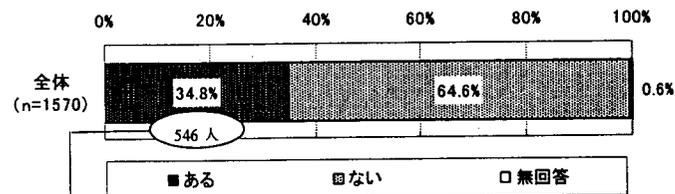
図表 75 平均年齢

(単位：歳)

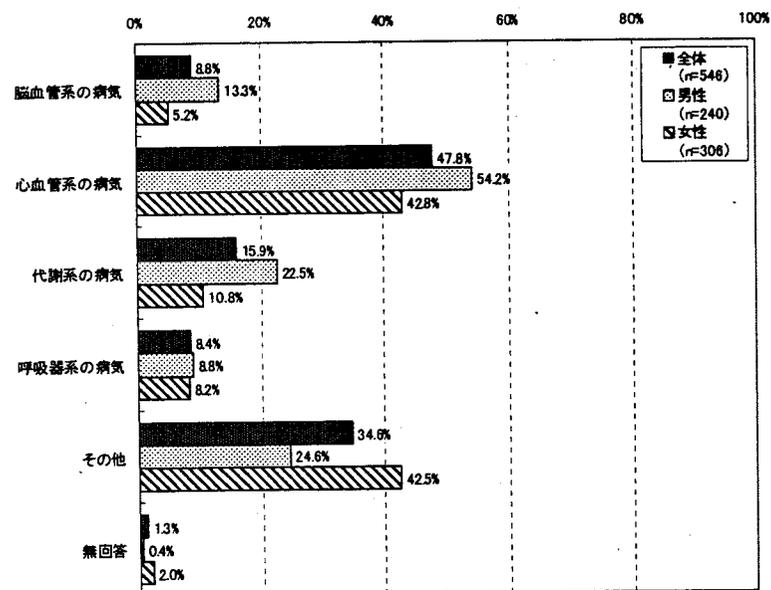
	平均年齢	標準偏差	最大値	最小値	年齢
全体	49.4	17.9	88.0	1.0	49.0
男性	52.9	17.2	87.0	6.0	55.0
女性	47.3	17.2	88.0	1.0	45.0

3) 歯科以外の病気の有無

図表 76 歯科以外の病気の有無

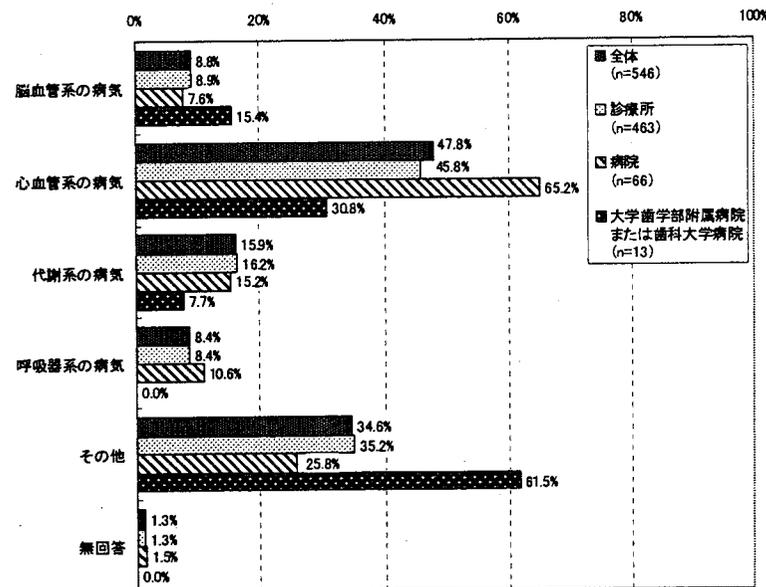


図表 77 歯科以外の病気の種類
(歯科以外の病気のある人、男女別、複数回答)



(注)「その他」の内容として、「泌尿器系の病気」「婦人科系の病気」「眼科系の病気」「皮膚の病気」「リウマチ」等の回答があげられた。

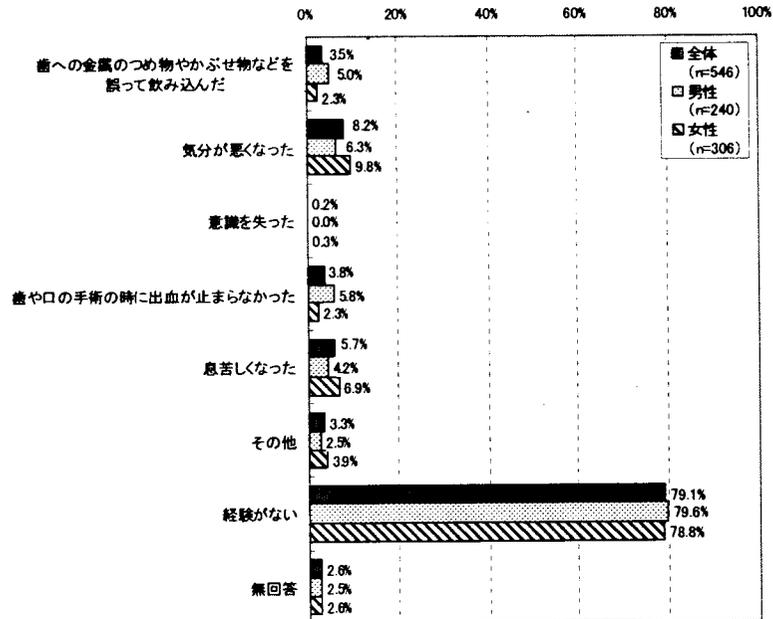
図表 78 歯科以外の病気の種類
(歯科以外の病気のある人、受診施設別、複数回答)



(注)・「全体」には、「受診施設」について無回答の4人を含む。
・「その他」の内容として、「泌尿器系の病気」「婦人科系の病気」「眼科系の病気」「皮膚の病気」「リウマチ」等の回答があげられた。

4) 過去の歯科治療での誤飲・誤嚥や急変等の経験の有無

図表 79 過去の歯科治療での誤飲・誤嚥や急変等の経験の有無
(歯科以外の病気のある人、男女別、複数回答)



(注)・「その他」の内容として、「顎がはずれた」等の回答があげられた。

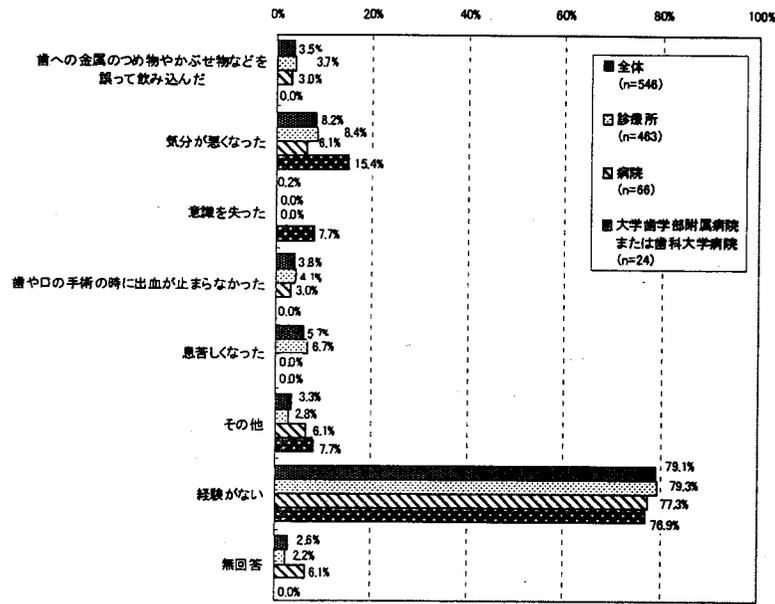
図表 80 過去の歯科治療での誤飲・誤嚥や急変等の経験
(歯科以外の病気のある人、年齢階層別、複数回答)

(単位：上段「人」、下段「%」)

	全体	19	45	1	21	31	18	432	14
全体	546	19	45	1	21	31	18	432	14
	100.0	3.5	8.2	0.2	3.8	5.7	3.3	79.1	2.6
20歳未満	9	0	0	0	0	0	0	8	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.9	11.1
20～29歳	13	1	1	0	0	0	3	8	0
	100.0	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	23.1	61.5	0.0
30～39歳	23	0	5	0	0	2	0	18	0
	100.0	0.0	21.7	0.0	0.0	8.7	0.0	78.3	0.0
40～49歳	73	2	7	0	2	6	1	59	2
	100.0	2.7	9.6	0.0	2.7	8.2	1.4	80.8	2.7
50～59歳	101	2	10	0	4	10	9	76	0
	100.0	2.0	9.9	0.0	4.0	9.9	8.9	75.2	0.0
60～64歳	85	4	7	0	5	3	3	65	3
	100.0	4.7	8.2	0.0	5.9	3.5	3.5	76.5	3.5
65～69歳	76	1	4	0	2	2	1	64	4
	100.0	1.3	5.3	0.0	2.6	2.6	1.3	84.2	5.3
70～74歳	71	3	6	1	4	5	1	53	2
	100.0	4.2	8.5	1.4	5.6	7.0	1.4	74.6	2.8
75歳以上	92	5	4	0	4	3	0	79	2
	100.0	5.4	4.3	0.0	4.3	3.3	0.0	85.9	2.2

(注)・「全体」には、年齢が無回答の3人を含む。
・「その他」の内容として、「顎がはずれた」等の回答があげられた。

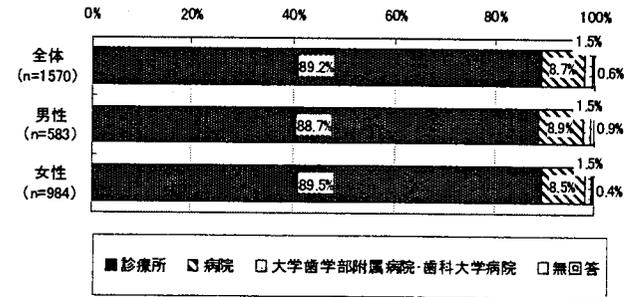
図表 81 過去の歯科治療での誤飲・誤嚥や急変等の経験
(歯科以外の病気のある人、受診施設別、複数回答)



(注)・「全体」には、「受診施設」について無回答の4人を含む。
・「その他」の内容として、「顎がはずれた」等の回答があげられた。

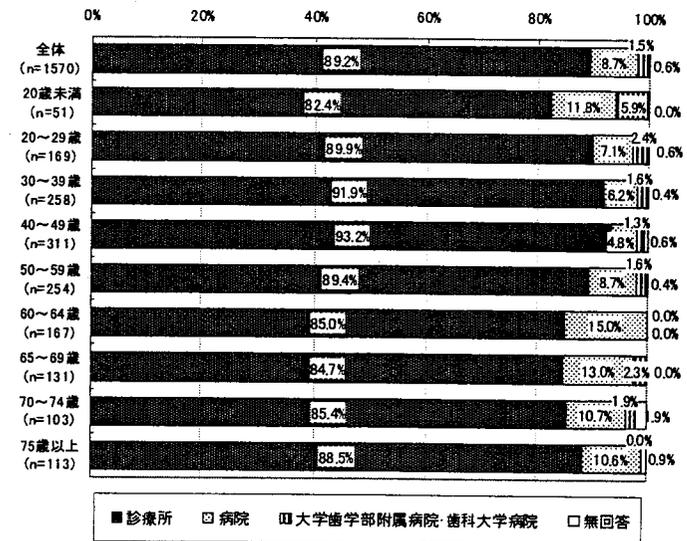
② 調査日に受けた歯科診療について
1) 受診した施設

図表 82 受診した施設 (男女別)



(注)「全体」には、「性別」について無回答の3人を含む。

図表 83 受診した施設 (年齢階層別)

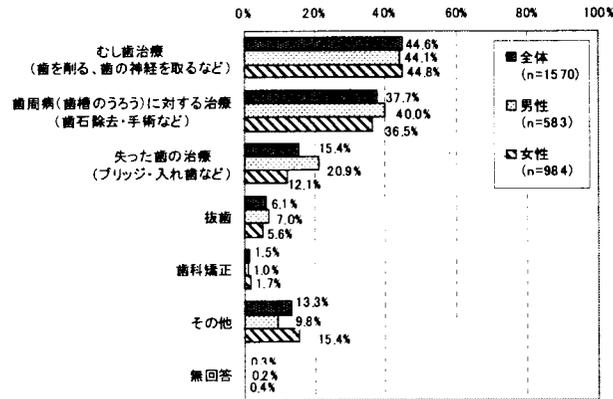


(注)「全体」には、「年齢」について無回答の13人を含む。

2) 受けた治療内容

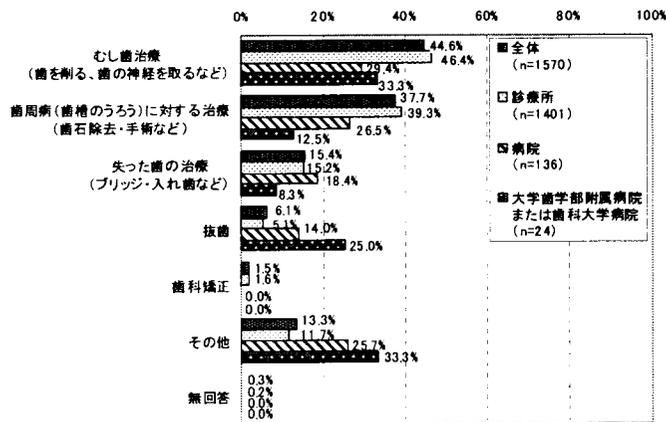
図表 86 受けた治療内容（年齢階層別、複数回答）

図表 84 受けた治療内容（男女別、複数回答）



(注)・「全体」には、「性別」について無回答の3人を含む。
 ・「その他」の内容として、「歯のクリーニング」「定期検診」等の回答があげられた。

図表 85 受けた治療内容（受診施設別、複数回答）



(注)・「全体」には、「受診施設」について無回答の9人を含む。
 ・「その他」の内容として、「歯のクリーニング」「定期検診」等の回答があげられた。

(単位：上段「人」、下段「%」)

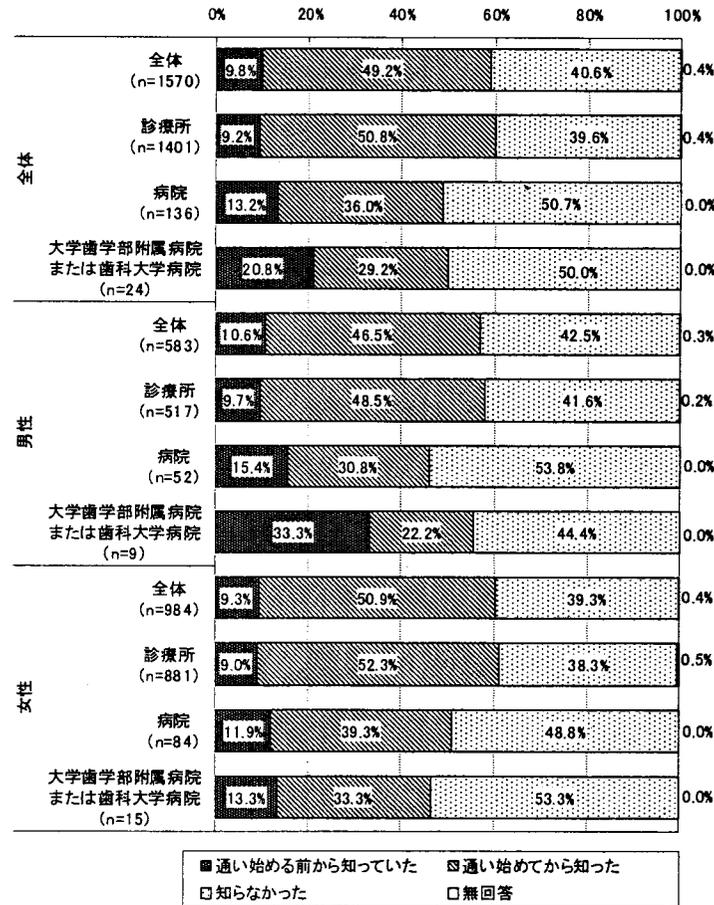
年齢階層	治療内容							
	むし歯治療 (歯を削る、歯の神経を取るなど)	歯周病(歯槽のうろち)に対する治療 (歯石除去・手術など)	失った歯の治療 (ブリッジ・入れ歯など)	抜歯	歯科矯正	その他	無回答	合計
全体	1570	701	592	241	96	23	209	5
	100.0	44.6	37.7	15.4	6.1	1.5	13.3	0.3
20歳未満	51	26	4	0	5	4	16	0
	100.0	51.0	7.8	0.0	9.8	7.8	31.4	0.0
20～29歳	169	116	48	0	14	7	14	0
	100.0	68.6	28.4	0.0	8.3	4.1	8.3	0.0
30～39歳	258	144	89	12	12	2	36	0
	100.0	55.8	34.5	4.7	4.7	0.8	14.0	0.0
40～49歳	311	168	118	25	14	3	34	1
	100.0	54.0	37.9	8.0	4.5	1.0	10.9	0.3
50～59歳	254	108	113	48	11	1	31	2
	100.0	42.5	44.5	18.9	4.3	0.4	12.2	0.8
60～64歳	167	48	72	39	14	0	31	0
	100.0	28.7	43.1	23.4	8.4	0.0	18.6	0.0
65～69歳	131	31	57	34	11	1	24	0
	100.0	23.7	43.5	26.0	8.4	0.8	18.3	0.0
70～74歳	103	24	51	34	6	2	8	1
	100.0	23.3	49.5	33.0	5.8	1.9	7.8	1.0
75歳以上	113	29	36	46	9	3	15	1
	100.0	25.7	31.9	40.7	8.0	2.7	13.3	0.9

(注)・「全体」には、「年齢」について無回答の13人を含む。
 ・「その他」の内容として、「歯のクリーニング」「定期検診」等の回答があげられた。

③ 歯科外来診療環境体制加算について

1) 受診した歯科医療機関が「歯科外来診療環境体制加算」の施設であることの認知度

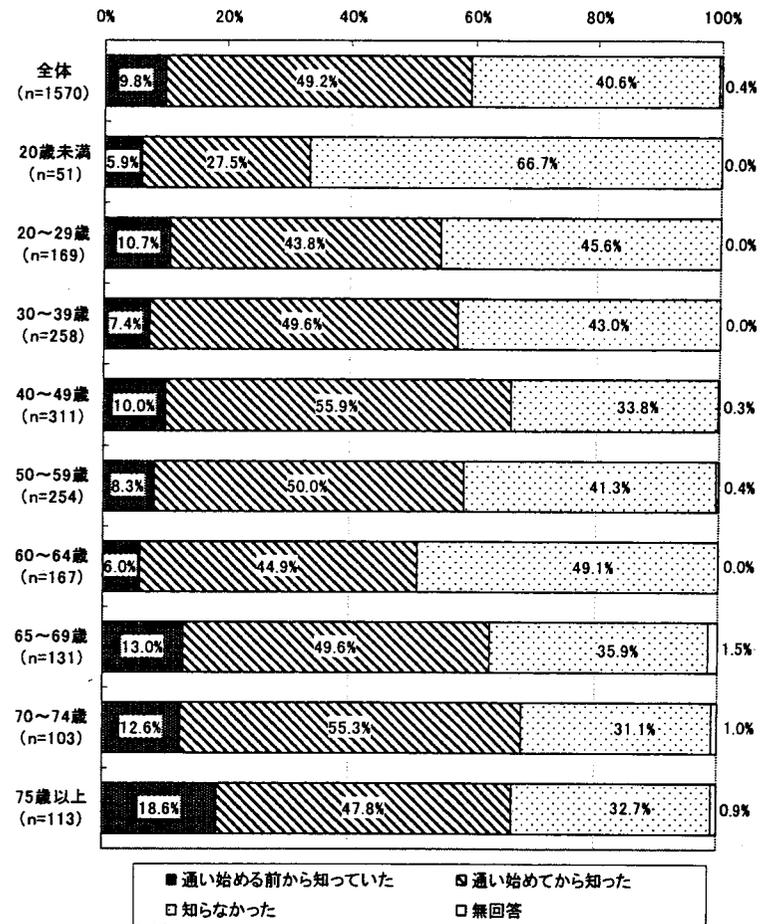
図表 87 受診した歯科医療機関が「歯科外来診療環境体制加算」の施設であることの認知度（男女別・受診施設別）



(注)・「全体」には、「受診施設」について無回答の9人を含む。

・「男性全体」には、「受診施設」について無回答の5人を含む。「女性全体」には、「受診施設」について無回答の4人を含む。

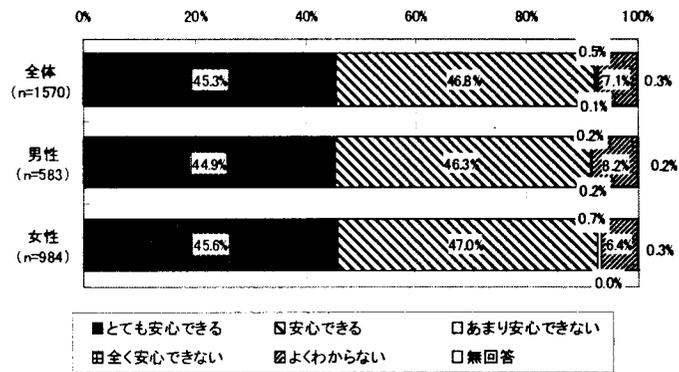
図表 88 「歯科外来診療環境体制加算」の施設であることの認知度（年齢階層別）



(注)「全体」には、「年齢」について無回答の13人を含む。

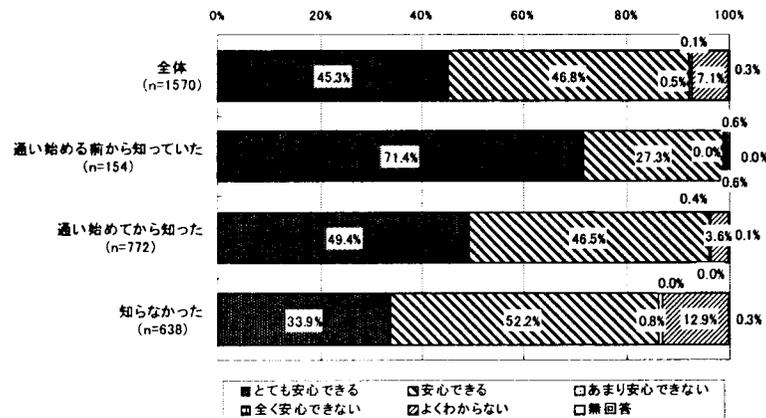
2) 「歯科外来診療環境体制加算」の施設基準を満たしている施設で歯科治療を受けることの安心感

図表 89 「歯科外来診療環境体制加算」の施設基準を満たしている施設で歯科治療を受けることの安心感（男女別）



(注)「全体」には、「性別」について無回答の3人を含む。

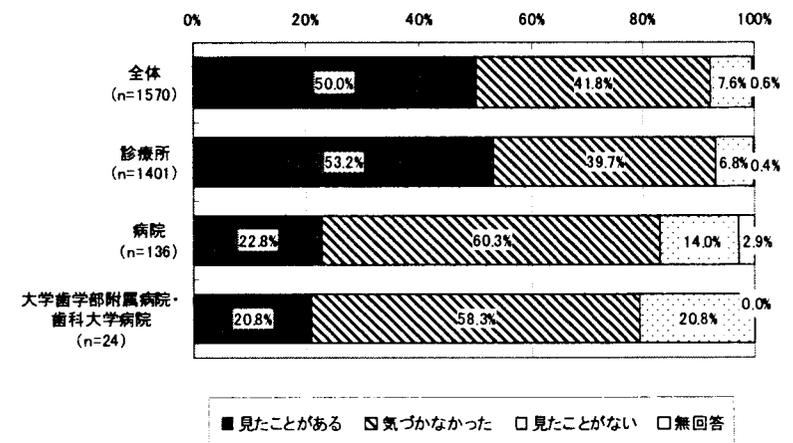
図表 90 「歯科外来診療環境体制加算」の施設基準を満たしている施設で歯科治療を受けることの安心（認知度別）



(注)「全体」には、認知度について無回答であった6人が含まれる。

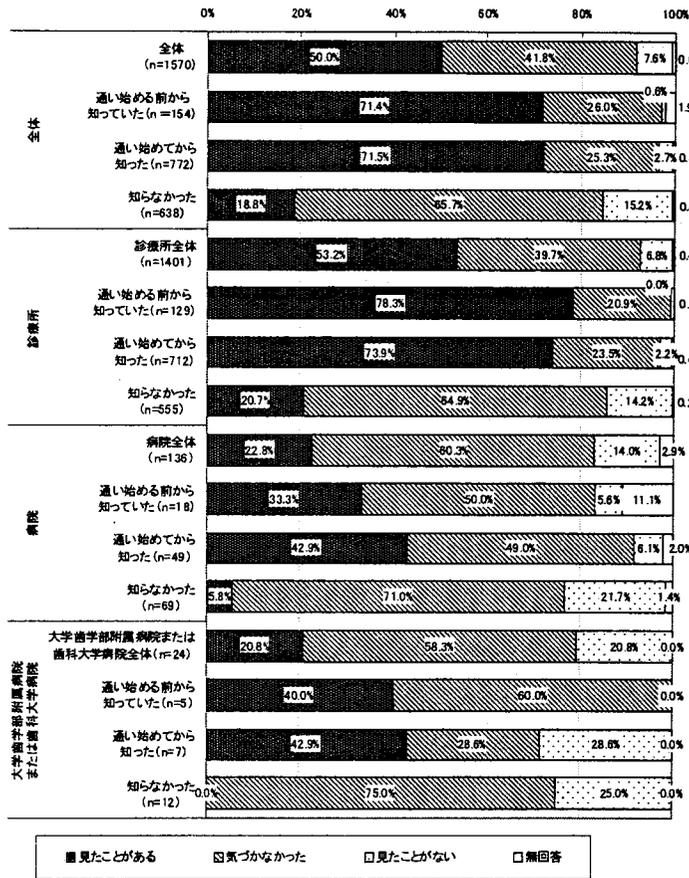
3) 「歯科外来診療環境体制加算」の施設基準を満たす院内掲示の認知度

図表 91 「歯科外来診療環境体制加算」の施設基準を満たす院内掲示の認知度（受施設別）



(注)「全体」には、「受診施設」について無回答の9人を含む。

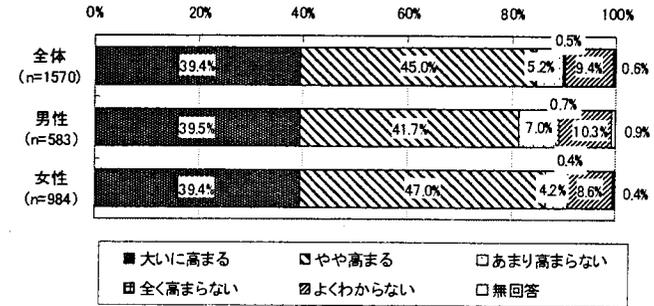
図表 92 「歯科外来診療環境体制加算」の施設基準を満たす院内掲示の認知度
(受診施設別・受診施設が歯科外来診療環境体制加算の施設であることの認知度別)



(注)・「全体」には、「受診施設」について無回答の6人を含む。
・「診療所全体」には、「当該加算の施設である認知度」について無回答の5人を含む。

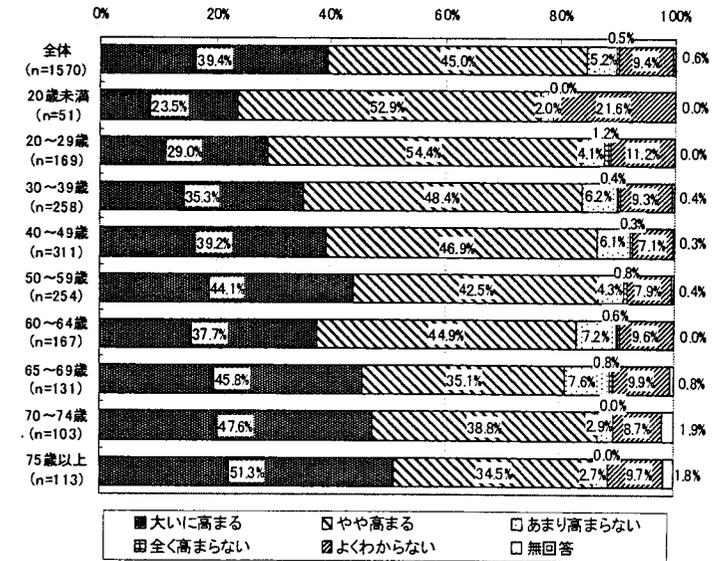
4) 施設基準を満たす院内掲示による安心感

図表 93 施設基準を満たす院内掲示による安心感 (男女別)



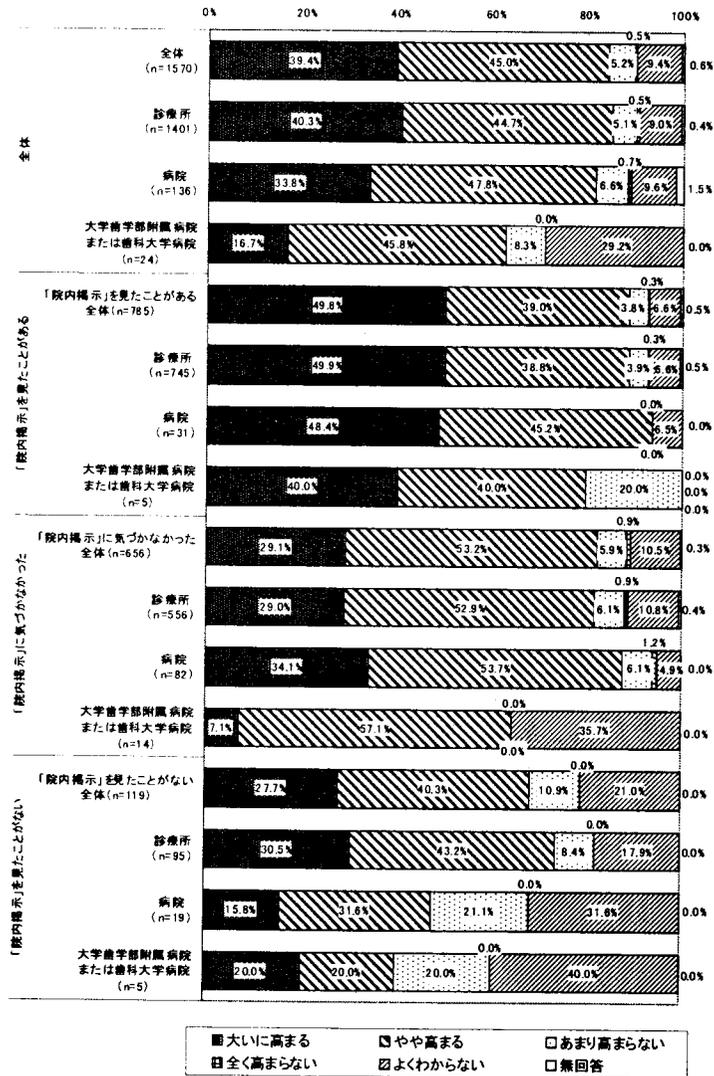
(注)「全体」には、「性別」について無回答の3人を含む。

図表 94 施設基準を満たす院内掲示による安心感 (年齢階層別)



(注)「全体」には、「年齢」について無回答の13人を含む。

図表 95 施設基準を満たす院内掲示による安心感（院内掲示を見た経験別・受診施設別）

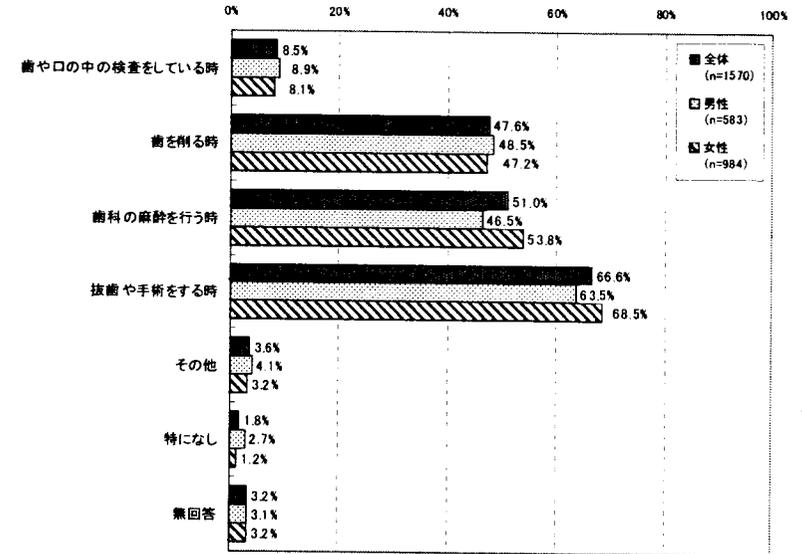


(注) ・「全体」には、「受診施設」について無回答の9人を含む。
 ・「院内掲示を見たことがある全体」には、「受診施設」について無回答の4人を含む。「院内掲示に気づかなかった全体」には、「受診施設」について無回答の4人を含む。

④ 「安全・安心」な歯科診療に関する意識

1) 歯科診療において不安になる時

図表 96 歯科診療において不安になる時（男女別、複数回答）



(注) ・「全体」には、「性別」について無回答の3人を含む。
 ・「その他」の内容として、「何をされているか分からない時」等の回答があげられた。

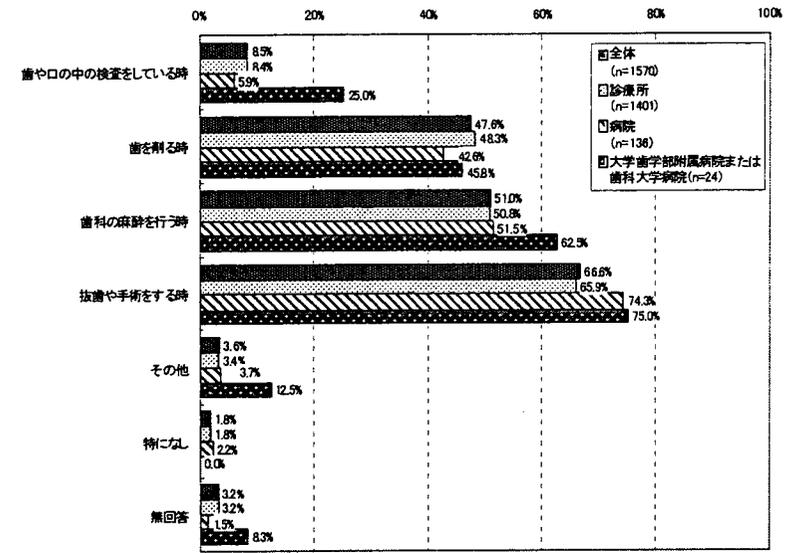
図表 97 歯科診療において不安になる時（年齢階層別、複数回答）

(単位：上段「人」、下段「%」)

	歯や口の中の検査をしている時	歯を削る時	歯科の麻酔を行う時	抜歯や手術をする時	その他	物になし	無回答	
全体	1570 100.0	133 8.5	748 47.6	801 51.0	1045 66.6	56 3.6	28 1.8	50 3.2
20歳未満	51 100.0	10 19.6	28 54.9	26 51.0	34 66.7	1 2.0	2 3.9	0 0.0
20～29歳	169 100.0	12 7.1	93 55.0	83 49.1	115 68.0	5 3.0	0 0.0	4 2.4
30～39歳	258 100.0	23 8.9	137 53.1	130 50.4	177 68.6	9 3.5	4 1.6	4 1.6
40～49歳	311 100.0	19 6.1	166 53.4	188 60.5	214 68.8	11 3.5	1 0.3	6 1.9
50～59歳	254 100.0	22 8.7	136 53.5	127 50.0	165 65.0	14 5.5	7 2.8	4 1.6
60～64歳	167 100.0	11 6.6	66 39.5	81 48.5	119 71.3	3 1.8	4 2.4	5 3.0
65～69歳	131 100.0	14 10.7	50 38.2	66 50.4	83 63.4	4 3.1	4 3.1	7 5.3
70～74歳	103 100.0	7 6.8	33 32.0	46 44.7	69 67.0	2 1.9	2 1.9	7 6.8
75歳以上	113 100.0	13 11.5	33 29.2	49 43.4	63 55.8	6 5.3	4 3.5	11 9.7

(注)・「全体」には、「年齢」について無回答の13人を含む。
・「その他」の内容として、「何をされているか分からない時」等の回答があげられた。

図表 98 歯科診療において不安になる時（受診施設別、複数回答）



(注)・「全体」には、「受診施設」について無回答の9人を含む。
・「その他」の内容として、「何をされているか分からない時」等の回答があげられた。